

2017年7月29日 土曜日

夏祭り！

「第29回 門田文化町町内会夏祭り」が幣立山公園（遊園地）にて18時より開催されました。今年も大変多くの方に参加していただきました。

例年同様、5月より塩田実行委員長のもと、執行部ならびに各部長により打合せ・準備が進められました。プログラムの作成、メニューの検討、チケット作成、レンタル器材の手配、役所や警察など関係各所への許認可申請、食材の買い出し、当日の設営・運営に携わってくださる有志の募集と多岐に渡りました。

当日の朝9時、婦人部の方たちが門田文化町会館に集合して食材の準備・調理を開始しました。また、青壮年部、小育成部のお父さんたち、幣立山里山会の皆さんのが会場に集合し、櫓（やぐら）を組み立て始めます。同時に、二台の軽トラックに分乗して岡山護国神社へ提灯セット、新天地育児院へパイプ椅子・長机と音響機器一式をお借りに行きました。

気温が高く、休憩や水分補給を意識してとりました。櫓に青竹と紅白幕を飾り付け、提灯のコードを固定する太い竹を幣立山から調達し、12時頃に会場設営が終わりました。



午後は山都屋さんがご厚意により会場周辺の害虫駆除をしてくださいり、音響設備の設営も広報部の担当が行いました。

夕方からは小育成部が子供達と一緒に子ども祭りの準備を始め、婦人部と青壮年部が夜店の設営をしました。



18時に太鼓のファンファーレで祭りが始まりました。今年もラジオ体操のあとに武田先生と民踊部の皆さんに踊りのお手本を示していただきました。また、太鼓は中学生のお姉さんたちと一緒に練習しました。



吉岡町内会長による開会宣言があり、子ども祭りも始まりました。高学年の子どもたちが交代で店番をしました。



子ども祭りでは、くじ引き、おたからすくい、ヨーヨーつり、スーパーボールすくいがあり、子ども達みんなで楽しみました。



盆踊りでは踊りの輪に多くの方が加わりました。練習に出られなくても本番で見よう見まねで踊ればそれはそれで楽しいですね。

夜店も大変盛況で、販売開始から売り切れるまで列ができていました。



夜店の食材は子ども券用も含めて例年とほぼ同じ品数・数量を用意したのですが、販売開始から1時間も経たず売り切れが始まり、19時30分頃には生ビール以外は全て売り切れました。



プログラムでは昨年好評だった、会場の皆さんも巻き込んで行われる「集まって250歳」(昨年は200歳だった?)や恒例となった大声コンテストで日暮れの中に「祭りだー」の元気の良い声が響いていました。



そして、すっかり日も暮れて祭りの雰囲気の出てきたところで後半の盆踊りです。



抽選会では、高級清水白桃をはじめ、豪華賞品を引き当てていました。最後は予定より少し早く、実行委員長の閉会宣言となりました。

「準備から片付けまでが夏祭り」ということで子どもから年配の方まで多くのご協力に感謝致します。



2017年6月23日 金曜日

婦人部

婦人部懇親会

お天気に恵まれ、マイクロバスの送迎で岡山市中区国富1-15-6の「am boel」(アムボエル)にて懇親会を開催しました。



幣立山里山会

きょうの作業

里山会の作業は「門田文化町内会ブログ」に詳細な紹介があります。その活動は幣立山だけでなく、会館周辺から遊園地、北向き地蔵などの環境整備から町内行事の手伝いなど多岐に渡ります。その一部を写真でご紹介します。

